

岐阜県内で、実際に機械をご導入いただいたお客様の「生の声」をご紹介いたします！

取材：営業部 営業企画推進課

## お客様のご紹介

## (株)トヨーキッチンスタイル 関工場様

株式会社トヨーキッチンスタイル 関工場様（従業員数約130名）では、キッチンの生産及びアウトレット品の販売を行っています。今回は業務部係長の下方様に、ご導入いただいたEPSON LX-10050KFの感想をお伺いしました。



## 圧倒的な処理能力

当工場では、主に社内で使用する図面の印刷やアウトレット用のPOP作成等で、1ヶ月にカラー・モノクロ合わせて約13,000枚の印刷を行っており、多い時には一度に数百枚の印刷をしています。LX-10050KF導入前までは、コピー機・レーザープリンター2台・FAX機の計4台を使っていたが、どれも印刷スピードがかなり遅いため、多枚数を印刷したい時は誰も使っていない時間帯を見計らって作業していました。しかし、毎分100枚の印刷が可能なLX-10050KFの導入以降は自分のタイミングで印刷をすることができ、ストレスなく印刷作業を行えるようになりました！1台でも4台分に負けない処理能力（印刷速度）があるので、非常にありがとうございます。

## LX-10050KFを導入して一番良かったこと

LX-10050KFを導入後一番の変化は、機械の消耗品の管理が格段に楽になったことです。基本的に4台分の機械の全色トナーの予備を置いていましたが、常に買い置きが大量にあり保管場所も取られる上にメーカーもバラバラだったので、それを常に管理する手間がありました。予備トナーが無くなったら次の1本を発注するという流れにしていましたが、予備トナーと使用済みトナーが混在してしまい、あると思っていた予備トナーが使用済みトナーだったため、機械が使えなくなってしまったことがあります。また、以前までは消耗品の交換頻度も多く交換作業に多くの時間を取っていましたが、LX-10050KFは大容量インクなのでインク持ちがかなり良く、交換する回数が大幅に減りました。さらに、一番使うブラックインクは2本搭載できる仕様ですので、インク残量を気にせず安心して使えるのも嬉しい点です。機械4台を一元化したことで、消耗品管理の負担が大幅に削減できたのは大きいですね。



LX-10050KFは、最速毎分100枚の印刷を実現する圧倒的な処理能力が特徴です。

## インクジェット方式に変えてみて…

以前使っていた機械は使用年数が長かったので、保守が既に切れている機械もあり、都度修理を依頼していました。しかし、修理の回数も年数の経過とともに増えていき、1回の修理費も決して安くはなかったため4台分のメンテナンス費用でかなりのコストがかかっていました。LX-10050KF導入による一元化により、印刷の生産性を維持しながら機械のメンテナンス費も大幅に見直すことが出来たのは嬉しいですね。LX-10050KFの印刷方式はインクジェットですが、インクジェット印刷はレーザー印刷と比べて見栄えが劣るイメージを持っていたため、LX-10050KF導入前は遜色なく印刷ができるかどうか不安もありました。実際の印刷物を確認すると、図面の細線なども綺麗に印刷できていたLX-10050KFの解像度の高さには驚かされましたね。また、SDGsを意識する昨今、LX-10050KFは印刷時に熱を使わないため電力の消費量が少なく、環境に配慮した機械である点も嬉しいですね。実際に細かく電気代を比較した訳ではありませんが、熱を使ったレーザー機から熱を使わないインクジェット機に替えたことで、電気代を大きく抑えることができていると思います。

LX-10050KFは機能面も優れていて、様々な用紙の印刷に対応しているので、今後は現在外注している社名入り紙ファイルの印刷や、製品に貼るラベルの印刷なども試してみたいと思います。これからも、便利で環境にも優しいLX-10050KFを存分に活用していくらと考えています！



LX-10050KFなら、カラーも高速かつ綺麗に印刷できます。店内に設置しているフリーペーパーはお客様にも好評です！

## 営業担当者の声

消耗品管理に手間がかかっていることや印刷業務の生産性を向上させたいご意向があるという当時の現状を踏まえて、これらを一度に解決できる機械としてLXを紹介させていただきました。プリントワークの課題解決という目に見える部分に加え、環境性能の良さという目に見えない部分でも評価していただけたことをとても嬉しく思います。今後もLXをより有効活用していただけるように引き続きフォローさせていただきます。



営業担当:田中 大裕